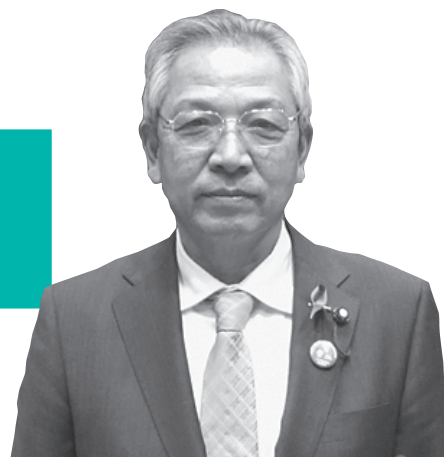




質問

空き校舎活用は

町長

地元の方と協議していく



島根 I T デザインカレッジが活用している
“旧八川小学校”

小田川 謙一 議員

【質問】 教育福祉常任委員会において、“空き校舎活用”は重要な案件と位置付け、活用状況の確認及び活用に至る経緯と今後の見通しについて行政視察を重ねてきた。大人の学び舎である「熱中中学校」を町内の空き校舎を利用して取り組みができれば、「少子高齢化・人口減少に負けない明るく生き生きとした暮らし」の一

助になると考えるが、見解は。

町長 その地域でのニーズや民間運営の可能性、運営方法等が重要と考える。地元の方と実現に向けて協議させていただきたい。熱中中学校は職員の研修となり大事だと考えるので職員の受講について総務課長と相談したい。

質問 第三セクター

における労働状況について一度チェックしてみてもどうか。企業向けの指標は、主に企業の人事担当者が自社における働き方・休み方の現状・課題を把握し自社で取り組むべき施策を検討するために活用することを想定している。実態把握についての町長見解は。

町長 本町の第三セクターである「株式会社奥出雲振興」に

働き方・休み方改革は

対して社員の長時間労働等については正勧告を受けた。働きやすい、休みやすい職場環境づくりのため、社員との面談や情報交換の場を通じて実態把握する必要がある。



奥出雲振興が運営する“亀嵩温泉玉峰山荘”

地域医療の今後は

質問 人口減少に伴

い開業医数は減少し提供できる医療資源は少なくなってきた。高齢者の通院は今後ますます困難になることが予想さ

れる。「オンライン診療」についての考えは。

町長 奥出雲病院をはじめ、開業医の先生方には訪問診療を

行っていたり、今後先生方の負担増が想定されるので「オンライン診療」も一つの手法として研究していく必要があると考える。